

広報 しんじょう

1
2011

SHINJO PUBLIC RELATIONS No.637

ホームページ <http://www.city.shinjo.yamagata.jp>

メール info@city.shinjo.yamagata.jp

ホームページ検索

検索



新年を迎えて

まちづくりリミィティング開催状況
民生委員・児童委員
職員給与の状況



■新庄市章

昭和24年の市制施行にあたり、山形新聞紙上での公募により決定。新庄が雪で名高いところから、外郭を雪の結晶で型取り、中央は新庄の新を単純化したもの。

新年を迎えて



新庄市長 山尾順紀

新年あけましておめでとうございます。
市民の皆さまにおかれましては、ますますご健勝にて新年をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

昨年は、普天間、尖閣諸島、北方領土、環太平洋連携協定（TPP）、北朝鮮の砲撃など国際社会における問題のほか、ねじれ国会の再現や民主党政権のマニフェストと財源問題など国政において課題が山積した年となり、難しい判断が迫られる状況となっております。本市におきましては、懸案となっておりました財政再建につきまして実質公債費比率が二十三・五パーセントとなり、健全化の基準値二十五パーセントを下回ることができました。市民の皆さまのご協力に感謝すると共に、引き続き財政再建プランに基づき、今後想定される公共施設の改修などに備えてまいります。

さて、本年四月から新庄市まちづくり総合計画がスタートします。〃自然と共生 暮らしに活力 心豊かに笑顔輝くまち 新庄〃を将来像に掲げ、元気なまちづくりに取り組んでまいります。一昨年からはじめた市民とのまちづくりミーティングでは、「雇用」「雪」「老後」という話題が多く出されました。将来への不安を取り除く政策を基盤として、まちづくり総合計画を進め、将来像の実現につながるよう努めてまいります。さらに、協働によるまちづくりの仕組みを充実させ、市民の皆さまと共に新庄の未来をつくってまいりたいと思います。市民一人ひとりが、自信と誇りの中で、新庄に住んでよかった、今後も住み続けたいと思える「元気で笑顔あふれる新庄」を目指します。

新年にあたり初心に帰って〃人行きかうまち、人ふれあうまち、人学びあえるまち〃の実現に向け「経済力」「地域力」「教育力」の三つの地域基盤力を強化してまいります。今年卯年です。まちづくり総合計画のスタートの年にふさわしい飛躍の年となるよう努めてまいります。本年もよろしくお願ひ申し上げます。

市民の声を市政に！

市長と市民の

まちづくりミーティング開催状況

市では、平成二十一年九月より「市長と市民のまちづくりミーティング」と題し地域懇談会を行ってきました。この懇談会は、市長の考えを市民の皆さんに伝え、皆さんの市政に関する意見などを聞くことにより、将来のまちづくりに反映させようというものです。これまでの開催状況についてお知らせします。

平成21・22年度
まちづくりミーティング開催状況

年 度	実施回数 (回)	開催地区数 (地区)	参加人数 (人)
21年度(9月～3月)	27	65	636
22年度(4月～12月)	8	23	217
計	35	88	853

▲本宮2区まちづくりミーティング(12月12日/野際団地集会所)

平成二十一年九月から実施され

た「市長と市民のまちづくりミーティング」。平成二十二年十二月までの間に八十八地区で地域懇談会が実施されました。そのなかで、多くの地域で話題に上ったのが、「雇用創出」「雪対策」「高齢化問題」。このほか、市政運営全般に関する多くのご意見をいただきました。皆さんからいただいたご意見は、今後の市政運営とまちづくりに生かしていきます。これまでの意見交換の内容の一部を紹介します。

●若者定住促進と雇用の確保を

▽企業に採用のお願いをするなど雇用対策を進めています。企業誘致も雇用対策には効果的ですが、地元産業で雇用の場を確保することも重要。「安全安心」な地元産品を全国に発信するなど、新たな事業展開も考えられます。また、地元企業からいただいた寄付金を理科

教育にあてることで、子どもたちが地元企業に関心を持ち、地元への愛着が強まるなど二重の効果になっている事例もあります。

●総合的な雪対策を

▽今年度の主要事業として、大型ロータリー除雪車を購入し、重点路線の体制強化を図っています。また、常葉町・住吉町地区の流雪溝整備と市道泉田二枚橋線の防雪柵整備、県立新庄病院前の消雪施設整備を昨年に引き続き実施しています。平成二十一年から地域での活用を目的とした小型除雪機の貸出しも実施しています。今後も地域と連携しながら総合的な雪対策事業を実施していきたいと考えています。

●高齢者の交流事業の実施を

▽少子高齢化の背景もあり、高齢者の居場所づくりが町を元気にするきっかけにしたいと考えています。

また、高齢者だけでなく、若者と高齢者が一緒に話したり、活動したりする世代間交流を行う機会をつくることも町を元気にするポイントです。伝統や文化を引き継いでいくことも町の活性化の足掛かりになると考えています。

●自主防災組織について

▽「協働のまちづくり」の目指す形として、地域の課題を解決するために、複数の地区が集まって協議会を組織できないかと考えています。自主防災組織についても、そのような組織の中でそれぞれが役割分担をして、まずは地域での防災訓練などから始めると取り組みやすいと考えています。

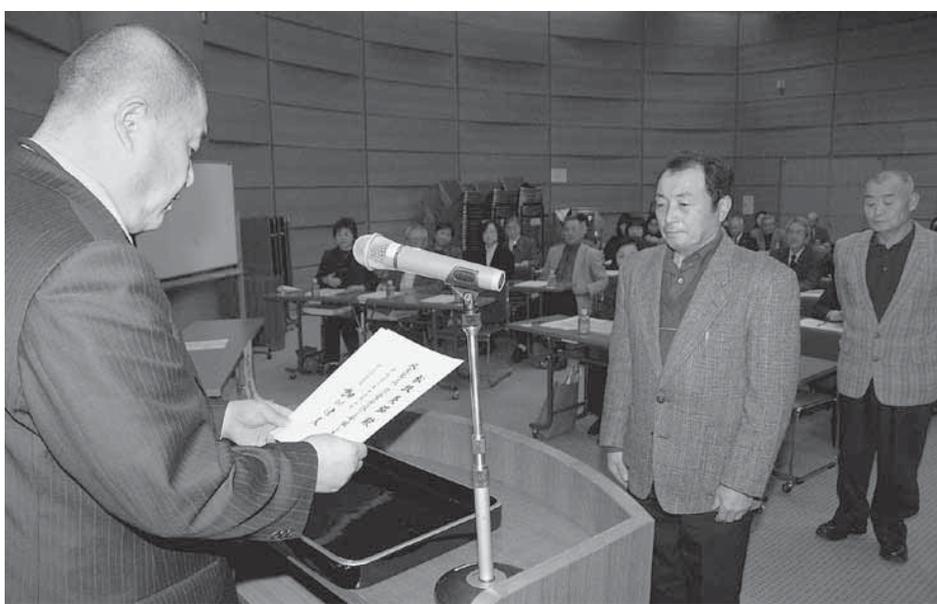
懇談会開催の申し込みは、随時受け付けています。

◎詳しくは、総務課協働改革室へ。

☎内線2118

民生委員・児童委員

平成二十二年十二月一日、市民プラザで民生委員・児童委員委嘱状伝達式が行われました。
委嘱状は、厚生労働大臣からの委嘱で、七十九人の委員に市長から手渡されました。
任期は、平成二十二年十二月一日から平成二十五年十一月三十日までの三年間です。



民生委員・児童委員とは

民生委員・児童委員は、地域住民の相談役です。「民生委員法」「児童福祉法」に定められ、厚生労働大臣から委嘱されています。「常に住民の立場に立つ」という法の精神を基本として、地域福祉の向上を目指して日々活動しています。

すべての住民が安心して暮らせる豊かな地域社会づくりを進めるために、日頃の声かけ・見守りなどの訪問活動を積極的に行い、援助を必要としている人が自立した生活を営むために相談・支援を行います。

また、すべての民生委員は、児童委員を兼ねています。主任児童委員は、主に児童に関する相談・支援を行います。

ひとりで悩まずにご相談ください

民生委員・児童委員には、守秘義務があります。地域の皆さんから受けた相談内容や個人情報などについての秘密は守られます。また、プライバシーに配慮した支援、援助を行います。

子育てに関すること、健康、医療、福祉、介護に関することなど日常生活での心配ごとや困りごとなどがありましたら、ひとりで悩まずに、地域の民生委員・児童委員にお気軽にご相談ください。

また、福祉事務所では、民生委員・児童委員と連携しながら市民の皆さんの安心・安全な暮らしに必要な支援を行います。

◎福祉事務所生活支援室

☎内線541・542

本宮一区赤十字奉仕団が災害時非常食コンテストで第一位



本宮一区

災害時の救護活動や、高齢者支援、青少年の健全育成などを目的とし、平成二十二年七月に結成した「本宮一区赤十字奉仕団（畠山紀委員長）」が、十一月二十日に南陽市で開催された「災害時の非常食コンテスト」に出品したメニューが第一位を獲得しました。このコンテストは、日本赤十字社山形県支部が主催し、県内の赤十字奉仕団五団体が八種類のメニューを出品しました。制限時間は四十五分、鍋やフライパンなど一つの器具で調理することや、一人分の材料費が三百円以内などさまざまな制限があるなかで、災害時を想定し、工夫を凝らしたメニューが出品されました。本宮一区赤十字奉仕団が出品したメニューは「だし巻き卵の五目あ

新庄市第1区民生委員児童委員協議会

担当地区	氏名	電話番号
土内・二枚橋・仁田山1・同2	松坂 英昭	25-3229
萩野1・同2・同3・同4	安食 勝行	25-2676
吉沢・黒沢	奥山 護	25-2840
泉田1・同2・同3・同4・同5	奥山仁兵衛	25-4014
桜通り東・往還・柏木原	安彦 武	25-4082
旭通り・泉田駅前・桜通り西	星川 征和	25-2017
横根山・赤坂	阿部 平	25-3471
昭和1・同2・同3・同4・同5・塩野	武田 敏実	25-2888
太田・荒小屋	笹原 和子	22-6138
高壇・北新町・北新町団地	矢口伊和子	23-1021
中川原・野中	今田 博志	22-3682
谷地小屋・上西山・滝ノ倉・冷水沢・泉ヶ丘	高橋 保廣	22-2342
小月野・月岡・梅ヶ崎・一本柳・中山・小泉	亀井 弘一	22-4955
円満寺町	阿部たきの	22-8989
上茶屋町・中道町	高橋 幸子	23-4648
西町・茶屋町	中山 幸子	22-9198
三本橋・鍛冶町・明倫通り	庄司 光昭	22-4731
桧町1・同2・小桧窪団地	五十嵐敏之	23-0704
主任児童委員	須藤 敏枝	25-2135
主任児童委員	大場 孝代	22-7190

新庄市第3区民生委員児童委員協議会

担当地区	氏名	電話番号
下西山・あたご町	選任中	—
川西1区・同2区・同3区	選任中	—
川西4区・同5区・同6区	本澤 醇子	23-0471
御堀端中・同西・同南・教育センター前	山村 規子	22-9164
新田・飛田・上野・蛇塚・庚申	伊藤 馨	29-2262
岡崎町・下堀端北組・同南組・御堀端東	大久保公男	22-6660
宮内1・同2(新町以外)・同3	伊藤 徳男	22-7975
千門町1・同2	大黒千恵子	22-9334
千門町3・宮内新町・宮内2(新町)	川田 宣彦	23-8646
上堀端・上仲町	早坂 千恵	22-8605
仲町・下仲町・泉町	今川 いね	22-1214
大正町・上南本町・南町・本町・北紙漣町	布川 節朗	22-0443
東下名古屋敷・西下名古屋敷・春日町	柴田 繁治	22-3929
馬喰町・清水川町・落合町	庄司 平八	22-1801
山片町・栄町	福井 栄子	22-6918
下鉄砲町・下田町	後藤 淑子	23-0752
上鉄砲町・金沢7・幸町	山村 節子	22-6957
金沢5・同6	伊藤千恵子	22-7201
主任児童委員	高橋 絹代	22-8498
主任児童委員	岸 美紀	23-0725

新庄市第2区民生委員児童委員協議会

担当地区	氏名	電話番号
水上町・石川町	今田キミ子	23-3166
川原町・土手の内	阿部 強	23-1678
上神明町・上万場町	黒田真理子	22-2020
東本町・東町・東天町	秋野 武正	22-8913
木栄町・中山町・吉川町	伊藤 善一	22-3876
常葉町1・同2・同3・横町	本澤 昌紀	22-1164
下神明町・桜馬場・下万場町	伊豆倉公子	22-6369
柳町・上北本町・下北本町	加藤香代子	22-3223
住吉町・吉袋	二ノ宮政敏	22-0731
上沖の町・下沖の町・駅構内・曙町	安達 久和	22-0862
若葉町中央・若葉町東	八鍬たみ子	22-3232
御長柄町・上名古屋敷・南紙漣町	松田 孝雄	22-1876
関屋・大福田・上山屋・下山屋	伊藤 健治	23-2306
末広町1・南末広町	加藤 誠一	22-9444
末広町2・末広町3	矢口 實	22-1785
日の出町	茂野 宏	22-2258
東山町	武田 文子	23-2616
三吉町・三吉新町	大泉 友子	22-9252
主任児童委員	矢口ナヲ子	22-2662
主任児童委員	菅藤 紀子	22-6207

新庄市第4区民生委員児童委員協議会

担当地区	氏名	電話番号
鳥 越	小田島和人	22-0646
二ツ屋・拓生・柏木山	田口 泰美	23-2214
角沢・大谷地・清水・芦沢	海藤 信子	22-6381
仁間・福田	早坂 正幸	22-5263
松本	鹿野 暢子	22-5053
本宮1区・松本団地	巻 エミ子	22-5245
本宮2区・野際町	三浦美栄子	23-3649
松枝	町田 宏	22-8878
金沢新町・金沢1	小林 静子	23-2264
玉の木町1・玉の木新町1	涌井あや子	22-0203
玉の木町2・玉の木新町2	今田 敏子	22-9870
金沢2・同3・同4	菅 富子	22-6614
新松本	齊藤喜代夫	23-0743
梨ノ木・休場・市野々	荒木 光子	22-2459
本合海5・同6・同7・同8・畑	仙台 栄治	26-2438
本合海1・同2・同3・同4	齋藤 俊明	26-2032
宮野・福宮・長坂	中塚 悟	26-2256
升形上1・同上2・同下1・同下2	加藤 仁	29-2086
升形3・同4・同5・前波	矢口 博	29-2583
主任児童委員	小山 貞子	26-2415
主任児童委員	八鍬 幸子	22-5089



■だし巻き卵の五目あんかけの材料(10人分)

卵15個、シメジ1袋、サヤエンドウ3袋、オクラ1袋、ホタテ缶1缶、シーサラダ1パック
出し巻き用/砂糖大さじ2、酒1、薄口醤油大さじ1、塩少々
あんかけ用/砂糖大さじ2、酒1、醤油大さじ3、だし汁2カップ

んかけ」。手軽さや栄養バランス、見栄え、味などが評価され、審査員による投票の結果、第一位を獲得しました。調理を担当した巻エミ子さんは、「栄養面のバランスと見た目のおいしさで子どもも大人も食べてもらえるよう工夫した。みんなで考えたメニューが一位に選ばれてうれしい。このような活動を通して地域の防災意識が高まれば」と話してくれました。

市職員の給与の状況をお知らせします

市職員の給与は、県人事委員会の勧告と県内自治体との均衡を考慮し、市議会の審議を経て条例で定められています。市では、厳しい財政状況の改善のため、他市町村に先駆けて平成十四年度から職員給与、職員数の削減など、人件費の抑制対策に取り組んでいます。これまでの人件費削減の取り組みと職員給与の状況をお知らせします。

▽これまでの主な取り組み

■職員数の削減

平成十六年度から平成二十一年度までにおいて、職員数を六十二名削減しました。

■職員給与の削減

【期末、勤勉手当】

平成十五年度から実施し、これまで約三億二千三百万円を削減

(平成二十二年度は約二千百万円削減)

【管理職手当】

平成十五年度から実施し、これまで約五千六百万円を削減(平成

二十二年度は約八百万円削減)

【市長、副市長、教育長給与】

平成十四年度から実施し、これまで約九千五百万円を削減(平成二十二年度は約二千二百万円削減)

人件費の状況

(平成21年度普通会計決算)

住民基本台帳人口(平成21年度末)	39,107人
歳出額(A)	145億5,967万1千円
人件費(B)	27億1,638万7千円
人件費率(B/A)	18.7%
20年度の人件費率(参考)	22.1%

※人件費には、特別職(市長、副市長及び議会の議員)に支給される給料、報酬等を含みます。なお、県の人件費率は26.7%です。

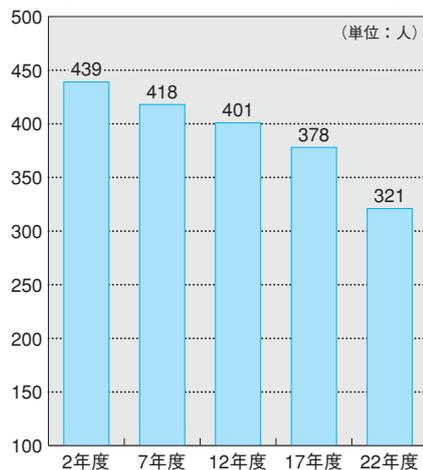
職員給与費の状況

(平成21年度普通会計決算)

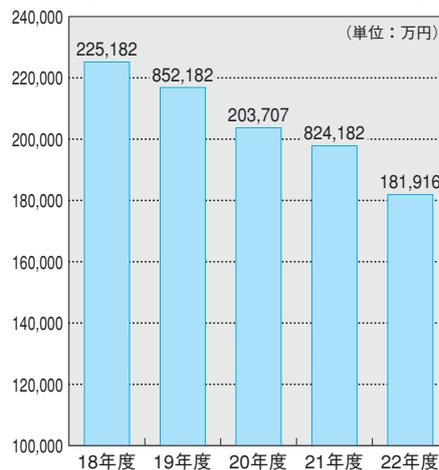
職員数(A)		306人
給与費	給料	12億5,754万円
	職員手当	1億2,826万円
	期末勤勉手当	4億3,336万2千円
	合計(B)	18億1,916万2千円
一人当たり給与費(B/A)		594万4千円

※特別職、上下水道などの企業会計を除きます。職員手当には、退職手当は含みません。なお、県職員の一人当たり給与費は、663万7千円です。

職員数の推移



職員給与費の推移



職員の平均給料・平均給与の月額及び平均年齢

(平成22年4月1日現在)

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
一般行政職	44.7歳	343,500円	379,334円
技能労務職	51.9歳	367,200円	389,100円

※平均給与月額は、平均給料月額に職員手当の月額を加えたものです。

職員の期末・勤勉手当

(平成22年4月1日現在)

区 分	期 末 手 当		勤 勉 手 当	
	市	国	市	国
6 月 期	1.2月分	1.25月分	0.6月分	0.7月分
12 月 期	1.45(1.35)月分	1.5(1.35)月分	0.65(0.6)月分	0.7(0.65)月分
計	2.65(2.55)月分	2.75(2.6)月分	1.25(1.2)月分	1.4(1.35)月分

※()は平成22年度の給与改定による引き下げ後の支給割合です。

職員数の状況

区 分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
職員数(4月1日現在)	371人	361人	347人	331人	321人
採用者(4月1日現在)	0人	3人	5人	6人	12人
退職者(前年度末)	7人	13人	19人	23人	22人

※市長、副市長及び議会の議員を除き、教育長を含みます。

市長・副市長・教育長の給与等

(平成22年4月1日現在)

区 分	給料月額等
給 料	市長 920,000(460,000)円
	副市長 700,000(420,000)円
	教育長 590,000(420,000)円
期末手当	6月期 1.375月分
	12月期 1.575(1.475)月分
	計 2.95(2.85)月分

※給料の()は、削減後の給料月額です。
 期末手当の()は、平成22年度の給与改定による引き下げ後の支給割合です。

職員の退職手当

(平成22年4月1日現在)

区 分	自己都合	勸奨・定年
支 給 率	勤続20年	23.50月分
	勤続25年	33.50月分
	勤続30年	47.5月分
	最高限度額	59.28月分
その他の加算措置	定年前早期退職特例措置(2~20%加算)	
1人あたり平均支給額	2,381万円	

※平均支給額は、平成21年度に退職した職員に支給された平均額です。

市議会議員の報酬等

(平成22年4月1日現在)

区 分	報酬月額等
給 料	議長 448,000円
	副議長 395,000円
	議員 370,000円
期末手当	6月期 1.375月分
	12月期 1.575(1.475)月分
	計 2.95(2.85)月分

※議会の議員は、期末手当を14.3%(報酬月額の5.25%相当)削減しています。

※期末手当の()は、平成22年度の給与改定による引き下げ後の支給割合です。

市議会では、議員に支給される期末手当について、平成十六年度から削減を行っています。これまでの削減額は、約四千三百万円です(平成二十二年 約四百万円)。また、平成十八年度には、議員定数を二十四名から二十名に削減しました。市議会議員の報酬、期末手当の状況は下記のとおりです。

市議会の主な取り組み

第4次新庄市国土利用計画策定 国土利用計画(検討案)へのご意見をお寄せください

市は、平成23年度から始まる新たな国土利用計画の策定を進めています。国土利用計画は、市の土地利用に関する基本方針を定めるもので、これからの時代に対応した土地利用を進めていくための指針となるものです。現段階の計画(検討案)についてのご意見を募集します。

計画概要

- 計画期間 平成23年～平成32年
- 基本方針 総合的かつ計画的な土地利用の推進

● 募集・閲覧期間 平成23年1月13日(木)～2月6日(日)

● 閲覧・意見提出

市役所1階市民課ロビー、2階政策経営課、市民プラザ、わくわく新庄、雪の里情報館、市立図書館、八向地区公民館、萩野地区公民館(それぞれ閉庁日、休館日がありますのでご注意ください。)

● 提出方法

所定の用紙(閲覧場所備え付け、市ホームページ)または任意の様式に記入のうえ、閲覧場所に設置している箱に投函するか、郵送、ファクス、電子メールでご意見をお寄せください。

※第4次新庄市国土利用計画(検討案)は閲覧場所のほか、市ホームページでご覧になることができます。

● 市ホームページ <http://www.city.shinjo.yamagata.jp/>



提出先

〒996-8501 新庄市沖の町 10-37
政策経営課 企画政策室
ファクス 22-0989
電子メール kikaku@city.shinjo.yamagata.jp

◎政策経営課企画政策室 ☎内線241・242

医療を守るため、できることがあります

◎健康課健康推進室 ☎内線515

かかりつけ医を もちましょう

かかりつけ医は、あなたや家族の普段の健康管理をしてくれる身近な医師のことで、日頃の診察の他にも健康相談や指導も含め、いろいろな問題について気軽に相談できる医師のことです。

信頼できるかかりつけ医をもつメリット

- 家族全員の健康管理をしてもらえます。受診の手続きも簡単で、じっくり診察してくれます。
- 専門医の診察・高度な検査が必要な場合、適切な病院・診療科を紹介してくれます。介護保険ではかかりつけ医が主治医意見書を書いています。
- 長期的に病状・病歴、健康状態を把握しているので、もしもの時に素早い対応をしてくれます。また、病気の早期発見にもつながります。
- 食事面など、日常の健康管理のアドバイスをもらえます。

信頼できるかかりつけ医を持つことは、
とても大切なことです。

安易な休日夜間の 診療は控えましょう

「夜は待ち時間が短いから」「昼間は都合が悪い」などで、安易に休日や夜間に救急医療機関を受診する人が増えています。このままでは、緊急を要する重症患者への対応が遅れたり、本当に必要ときに救急医療機関を受診できなくなる場合があります。

ご存知ですか?小児救急医療電話

小さなお子さんのいる保護者の方が、休日・夜間の急な病気の際に、どう対処したら良いのか判断に迷った時に小児科医師・看護師からアドバイスがもらえるものです。

○相談時間 午後7時～10時(毎日)



映像の力で表現したい
ありのままの人間の魅力



映画監督
大宮 浩一さん(下田町出身)

▲上映会で舞台あいさつ(12月18日/市民プラザ)

【プロフィール】1958年生まれ。映画監督・企画・プロデューサー。日本大学芸術学部映画学科在学中より、映像制作に参加。『ゆきゆきて、神軍』(87/原一男監督)で助監督を務める。その後、フリーの演出家として民族博物館の展示映像をはじめ、CM・教育映画などを制作。93年、(有)大宮製作所を設立。2010年『ただいまそれぞれの居場所』を企画・製作・監督し、平成22年度文化庁映画賞文化記録映画大賞を受賞。

【主な企画・プロデュース作品】『よいお年を』(96/宮崎政記監督)、『JUNK FOOD』(98/山本政志監督)、『DOGS』(99/長崎俊一監督)、『青葉のころ よいお年を2』(99/宮崎政記監督)、『踊る男 大蔵村』(99/鈴木敏明監督)など。

～映画監督になるまでのお話を聞かせてください。～

映像の魅力を伝える仕事をしたいと、この世界に入りました。でも、23歳の頃には挫折し半年程新庄に戻ったこともあります。その後映画の仕事の話があり、再上京してからはドラマやCMなどの現場も経験して、ドキュメンタリー映画の魅力を再認識することになりました。

～「介護」を映画の題材にした理由と、映画に込めたメッセージを教えてください。～

本作の前2作品でプロデューサーとして介護作品に取り組み、介護という題材に興味を持ちました。本作は介護保険制度導入から10年を経た介護福祉の実情と、理想とする介護を実現するため自ら施設・事業所を立ち上げた若い介護スタッフたちの取り組みを描いています。新作の『9月11日』も、今回取り上げた若い介護事業者が主催したトークイベントを題材にした映画です。介護に対する自分の思いを正直に語る介護事業者たちに“価値観の革命”を感じ、触発されました。

介護は特別なことではなく、生活の延長です。介護の暗い部分だけでなく、ちょっとしたいい所も撮りたかった。介護を通して、個々の人間の持つ素の魅力を映し出そうと考えました。映画は記録であり、日々の生活の方がドラマにあふれていると感じます。だからこそ瞬間瞬間を大切に生きていくことが何より大切だと思います。



環境コミュニティ
ビジネスと県の
リサイクル推進制度



コミュニティビジネスとは、「地域住民が主体となって地域の課題や問題を解決する事業」です。その中でも環境・リサイクル分野は、事業の必要性が高まっています。

県内でもごみを効率よく収集しリサイクルを行うなど、関係者間の連携が事業化に結びついている事例がいくつかあります。

県では、こういった事業への支援策の一つとして、「山形県リサイクルシステム認証制度」、「山形県リサイクル製品認定制度」を展開しています。

山形県リサイクルシステム認証制度

循環型社会の構築を目的に、県内で展開される優れたリサイクルシステムを県が認証する制度。このシステムの他地域への波及や関連する製品などの販路拡大を図ることを目的としています。

山形県リサイクル製品認証制度

廃棄物を減らし、資源を有効に活用するためにはリサイクルを進めなければなりません。資源循環のため、廃棄物をリサイクルしてできた製品を広く利用してもらおうと、県内で製造・加工されるリサイクル製品を認定する制度です。

新庄市でも認定・認証されているものがたくさんあります。市民の皆さんにも知っていただき普及を図りたいと思っていますので、新庄市内で認証されたシステム・認定された製品を次回のエコトピで紹介します。

◎環境課環境保全室 ☎内線432

十二月十八日、十九日、小牛田・新庄駅間で「D51」が往復しました。十二時四十分新庄駅に着いた列車からは、大勢の「D51」ファンが降車し、思い思いに写真を撮るなどにぎわう中、新庄・もがみそは街道協議会の会員による「かけそば」、最上地域観光協議会による「玉こん」が、お客さんに振るまわれました。私もちよつと早めにそばをいただきましたが、昔食べたそばを思い出しました。

新庄の駅そばが懐かしいと言う方が今でも大勢います。待合室とホーム両方から注文され、そばを温め卵を片手でポンと割って「はい月見そば、どうぞ」と、手際よくこなすおばさん、乗り換えの人や高校生などが湯気を立てながらそばをすすめる音……。

SLの汽笛が響き、昔に帰ったような思いになりました。大変おいしかったです。

「SL湯けむり号
なつかしい駅そばの
振るまい」



山形県
市長
コラム



第2回「わらすこワンダーランド」を開催しました!

めぐめぐ通信

第10号

わらすこ広場を活用した子育て支援事業として、十二月十八日(土)に第二回「わらすこワンダーランド」を開催しました。

前日の青空を眺めながら準備万端で迎えた当日は、みぞれ雪の悪天候。それでも足元の悪い中「孫の顔を見に、今日初めてわらすこ広場に来ました」とエレベーターの中で語ってくれたおじいさん。南部保育所年長児の太鼓演奏を聞きに来たようです。

当日はさまざまな催し物が行われました。「きつねのボタンさん」による人形劇「かに子ちゃん」とさるどん」。続いて南部保育所・金沢幼稚園の子どもたちが遊戯や、たる太鼓の発表をし、アンコールの声も飛び出すほどの人気ぶりでした。

また、クリスマスシーズンということで、ジングルベルの曲とともにトナカイを従えたサンタクロースが登場。サンタクロースは、絵本の中から取り出した一握りのあめを箱に入れ、あつと言う間に山盛りにするマジックを披露し、観客を一気に引きつけました。次々にマジックやパルーンアートを披露するサンタクロースに、子どもたちはくぎづけとなり、拍手喝采のステーションでした。

ほかにも、ヒカチユウやアプリキユアなど、アニメキャラクターの変身コーナーや、各団体の協力を得て実施した、ブーメランやクリスマス

スツリー製作などの体験コーナーもあり、子どもたちはもちろん、大人も楽しんでるようでした。中でも、今回初めて高校生ボランティアの協力により実施した割りばし鉄砲づくりや輪投げは子どもたちに大人気。さらに、同じフロア内で、NPO法人子育てネットワークバルボンさんによる、幼児共育事業の伝承あそびや読み聞かせなども行われ、大盛況となりました。

今回の事業をおおして、子どもと家族と地域が一体になり、子育てしやすい地域づくりのために、子どもにかかわりを持つ人々が、協働して活動することの大切さをあらためて感じました。

今後も地域の皆さんや、各団体と連携しながら、多くの皆さんに楽しんでいただけるような事業を実施していきたいと思えます。

わらすこ広場 1月の予定

- 13日(木) / なし団子飾り
- 21日(金) / まごかフェインわらすこ広場(参加費無料)
午前10時30分~11時30分
※主催・NPO法人やまがた育児サークルランド
- 23日(日) / 雪遊び(神室自然の家で行います)
- 25日(火) / めぐめぐ子育て講座「鬼のお面作り」
(保健センターの「遊びの広場」で行います)

◎詳しくは、新庄市地域子育て支援センターへ。

☎22-5115

郷土の歴史

ひとくち 新庄市史

④6 三島県令の道路網整備と明治天皇の巡幸

山形県の初代県令・三島通庸は、「土木県令」とも呼ばれたように、彼の在任期間中(明治九年八月~同十五年七月)、県内の道路網の整備に力を入れた。栗子新道(米沢・福島間)・関山街道(東根・宮城間)・小国新道(小国町・新潟間)・金山新道(金山・秋田県院内間)・警根新道(古口・庄内間)などが代表的であるが、そのほか現在の最上郡内の幹線道路のほとんどが、三島県令の構想によって整備された。また、新田橋(鳥越)・戸前川橋・鍛冶橋・泉田橋などの橋梁も、彼が企画・着工した幹線道路に付随し、この折架けられたものである。

これらの工事の財源は、協議費や地元住民の寄付金によるものが多く、ほかにも沿道の住民は期間を決めて労力を提供し、工事に協力したが、その実態は強制であつて、彼が「鬼県令」とも言われたゆえんかも知れない。しかし、こうした地元の協力が、結果として各種工事の驚異的短期完成につながつたのだらう。

この新道開削は、中央政権による地方支配の強化、そのための連絡路の整備という政治的背景があつたと考えられるが、天皇の巡幸を控えていたことも一因であつたらう。

今月の本

1月の
おすすめ



『人と人をつなぐ料理 ～食で地方はよみがえる～』

奥田政行 / 出版

「食」によって、地方はどう元気になるか。どうしたら幸福感を味わえるようになるのか——。山形県鶴岡市の地場イタリアン「アル・ケッチャーノ」オーナーシェフが、食で日本を元気にする方法を美味な料理の例を挙げながら揭示します。

今月のテーマ展示 『大河ドラマ特集』

2011年の大河ドラマは『江～姫たちの戦国～』。織田信長の妹・お市の方の三女にして、徳川二代将軍・秀忠の正室、三大将軍・家光の生母「江（ごう）」の波乱の生涯が描かれます。

今月の展示は、ドラマの舞台でもあり、多くの有名な武将たちが活躍した戦国時代です。激動の時代を生き抜いた人々のドラマを、より深く味わってみてはいかがでしょうか。

● 児童図書 ●

- ローズと魔法の地図……………岡田 晴恵
- 土笛……………竹内もと代
- ラスト★ショット……………ジョン・ファインスタイン
- 小さいのち まほうをかけられた犬たち……………今西 乃子
- ふじづるのまもり水のタケル……………岡崎ひでたか
- チームあかり……………吉野万理子
- 十二支のしりとりにえほん……………高島 純
- うわさのようちえんあきばこのうわさ…きたやまようこ

● 一般図書 ●

- イザベラ・バードよりみち道中記……………伊藤 孝博
- 洋子、やっぱりいってしまったのか…長門 裕之
- 地を這う祈り……………石井 光太
- 西原理恵子×月乃光司のおサケについてのまじめな話……………小学館
- 食べるクスリおかゆ……………崔 智恩
- 話させ上手の言葉のルール どんな人とも気まずくならない……………金井 英之
- 無菌室ふたりぼっち……………今田 俊
- ようこそ、ちきゅう食堂へ…小川 糸(山形県出身)
- 飯島風 ハジマリは、かもめ食堂。…飯島 奈美
- ナチュラルな子育て……………クレヨンハウス
- 13歳のシーズン……………あさのあつこ
- マキリ……………安達 千夏(山形県出身)
- ラブソディ・イン・ラブ……………小路 幸也
- 数えからくり 女錠前師緋名……………田牧 大和

■開館時間:午前10時～午後6時
■休館日:毎週月曜日
◎市立図書館 ☎22-2189



蔵書検索

最上学童展・市読書感想文 コンクールが開催されました！



▲最上学童展(12月1日～7日/ゆめりあ)



▲市読書感想文コンクール表彰式(12月4日/図書館)

第 六十二回最上学童展、第 四十七回市読書感想文コン

クールが開催されました。最上学童展で特別賞を受賞した市内小・中学生と、市読書感想文コンクール優秀賞を受賞した皆さんを紹介いたします。
受賞された皆さんおめでとうございませう。

■最上学童展特別賞

- ▼新庄市長賞 / 早坂愛華(秋野小)
- ▼新庄市議会議長賞 / 三嶋陽友(泉田小)
- ▼新庄市教育委員長賞 / 鎌田真優(新庄中)
- ▼新庄美術協会会長賞 / 柳谷岳澄(新庄小)
- ▼新庄商工会議所会頭賞 / 大場祐斗(日新小)
- ▼最上地区PTA協議会長賞 / 小笠原康生(沼田小)、

■市読書感想文コンクール

- ▼最上育英会賞 / 大山美桜(泉田小)
- ▼阿部俊典(新庄中)
- ▼松田彩(神室産業高)
- ▼優秀賞・小学校の部 / 涌井古都(新庄小)
- ▼高橋直人(新庄小)
- ▼矢口翔竜(泉田小)
- ▼矢口夏梨(北辰小)
- ▼鈴木紅葉(新庄小)
- ▼本木天海(泉田小)
- ▼藤田千世(新庄小)
- ▼佐藤優帆(泉田小)
- ▼小林輝星(日新小)
- ▼清水葉菜(新庄小)
- ▼優秀賞・中学校の部 / 井上千紘(日新中)
- ▼阿部真美子(日新中)
- ▼大石真衣子(日新中)
- ▼優秀賞・高校の部 / 丹美玖(新庄北高)

齋藤夏姫(新庄中) ▼K氏賞 / 奥山可萌(日新中)

樹立まもない明治新政府は、人々に新しい時代の到来を知らしめ、天皇中心の国家の確立を図るため、明治天皇の地方への行幸を企図し、天皇は、明治五年から十八年にかけて、全国各地を巡幸された。
この地には、明治十四年九月二十一日、秋田県院内から雄勝峠を越して入られた。そのお供は、政府高官のほか県官、巡査、人夫を含め総勢千名を超す大行列であった。午後、金山を出発された天皇は泉田の奥山家で小休され、夕方六時前、最上郡役所(現新庄市民プラザの場所)に入り、宿泊された。翌朝七時、庄内に向けて出発。本合海の斎藤家で小休の後、最上川を船橋(舟を並べて橋の代わりにしたもの)で渡られた。鶴岡・酒田を回られた後、磐根新道を経て、二十七日再び新庄に到着。翌朝、羽州街道を楯岡に向かわれた。

■長寿100歳のお祝い(12月3日/昭和)



笠原フツヲさん(明治43年11月27日生まれ)が満100歳を迎え、市からお祝いと賀詞を贈りました。笠原さんの長寿の秘訣は好き嫌いなく何でも食べること。「家族から大切にされ長生きできた」と話してくれました。

■長寿100歳のお祝い(12月8日/小田島町)



佐藤キミコさん(明治43年12月1日生まれ)が満100歳を迎え、市からお祝いと賀詞を贈りました。佐藤さんの長寿の秘訣は玄米や野菜などバランスのとれた食事。平成9年に制定された長寿祝いを受けた人は佐藤さんで39人となりました。

■消防団活動に協力します(12月20日/市役所)



従業員の消防団活動に配慮しているなど、消防団活動に積極的に協力している事業所として東北電化工業(株)新庄営業所(加藤精三郎所長)を消防団協力事業所として認定し表示証を交付しました。この表示制度による認定は13事業所となりました。



■SL「湯けむり号」発車!(12月18日~19日/陸羽東線)

JR陸羽東線(新庄・小牛田間)で、蒸気機関車「D51」が運行されました。この列車は、仙台・宮城観光キャンペーン推進協議会が、仙台・宮城『伊達な旅』キャンペーンのイベント列車として運行。18日、終着駅となった新庄駅では、乗客に温かいそばや玉こんにゃくが振られました。19日、新庄駅を出発したSL「湯けむり号」は、多くの鉄道ファンが見守るなか雪景色を、勇壮に走り抜けました。

■ようこそ!わらすこワンダーランドへ

(12月18日/わらすこ広場)

わらすこ広場を多くの子どもたちに楽しんでもらいたいと「わらすこワンダーランド」を開催しました。市立保育所・保育園や幼稚園の子どもたちによる発表が行われ、サンタクロースに扮した手品師によるマジックショー、クリスマスツリーづくりなどさまざまな催しが開かれ、会場は元気な子どもたちの笑顔に包まれました。



まじょう まちかど

季節の話題・市政の動き・催しなどを紹介します

TOPICS

栄光をたたえて

■あじさい表彰

高橋茂美(城南町)／31年間にわたり交通指導員として市民の安全に貢献、伊藤佐吉(仁田山)／新庄民話の会、新庄民具研究会の会員として民話語りやふるさと歴史センターへの展示品の収集に尽力。民俗文化の伝承に貢献、佐藤廣(末広町)／40年間にわたり市文化財保護審議会委員を務め教育・文化の振興に貢献、

■感謝状

津田イセ子(石川町)、荒木チヨエ(若葉町)、浅野弘(三吉町)、今田節子(南末広町)、伊藤義子(川西町)、佐藤誠(千門町)、近岡静子(鉄砲町)、花車久子(下金沢町)／民生委員・児童委員として地域福祉の向上に尽力、加藤谷静(升形)、齋藤秀松(萩野)／市農業協力員として農業振興に尽力、亀井雅人(中山)／市消防団分団長として災害防護の充実に尽力

■あじさい表彰

【叙勲・褒章】菅原富喜(堀端町)／瑞宝単光章(消防功労)、黒澤修(荒小屋)／瑞宝双光章(教育・文化功労)、大町恒(宮内町)／瑞宝双光章(保健・衛生功労)、井上洋一郎(沼田町)／黄綬褒章(産業・経済功労)

【自治功労関係】亀井信夫(中山)、金利寛(城南町)、新田道尋(泉田)、平向岩雄(泉田)／全国市議会議長会表彰

【市民・福祉功労関係】海老名正行(城西町)、井上満(升形)、佐藤誠(中道町)／日本消防協会会長表彰、佐藤長治(松本)／消防庁長官表彰表彰、島腹晴美(泉田)／山形県交通安全対策協議会会長(知事)表彰、暴力のない明るい新庄市をつくる市民の会／東北管区警察局長・東北ブロック暴力追放運動推進センター連絡協議会会長連名表彰、NPO法人オープンハウスこんべいとう(理事長・川又真貴子)／内閣府特命担当大臣表彰

【産業・経済功労関係】伊藤時男(新松本町)、京野秀明(北町)／国土交通大臣表彰、しんじょう産地直売所運営協議会(代表・佐藤悦子)／山形県ベストアグリ賞、特定非営利活動法人アンプ(局長・齋藤一成)／総務大臣表彰

【教育・文化功労関係】阿部文子(小田島町)／文部科学大臣表彰、大場悦雄(川西町)／山形県教育功労者表彰、安彦隆一(升形)、阿部茂彦(昭和)／全国体育指導委員連合表彰、森洋一(中道町)／文部科学大臣表彰
※分野ごとに個人、団体、受賞月日順に掲載

■第10回全国障害者スポーツ大会

【ピンバッグ投げ】優勝 矢作喜彦(金沢)

【車椅子50m走】優勝 矢作喜彦(金沢)

〈訂正〉第32回新庄市総合体育大会結果
広報しんじょう12月9日号に掲載した大会結果の所属名に誤りがありました。お詫びして訂正します。【剣道】女子／小学4年生以下庄司明日海(東山錬成会)、小学5年生以上岸千晶(新庄地区柔剣道錬成会)

TOPICS まちかど



■しめ縄づくり講座(12月25日／ふるさと歴史センター)



■市に善意の寄贈

新庄もがみライオンズクラブ(丸山昌弘会長)から車いす2台を寄贈いただきました。車いすは、来庁した高齢者や障がい者のほか、「新庄まつり」など観光に訪れた人への短期貸出用とするなど有効に活用させていただきます。



■市に善意の寄贈

日本生命新庄営業部社員一同から子どもたちのこころ豊かな教育に役立ててもらいたいと、「ちか100かいだてのいえ」などの読み聞かせ用大型絵本4冊を寄贈いただきました。市立図書館で貸出用として活用させていただきます。



1 一歩一歩フェスタ2010

(12月11日／ゆめりあ)

2 芸術文化振興市民ネット新庄がクリスマスコンサートを開催

(12月17日／県立新庄病院)

3 大学コンソーシアムやまがたが第2回ゆうキャンパス祭を開催

(12月26日／ゆめりあ)

1月の

おしらせ

イベントや行政案内など
まちの情報を紹介するページです

定住促進住宅入居者 随時募集

- ▼対象団地 東山1〜4階(28戸)38,000円、5階(7戸)36,000円 ▼資格 ①居住住宅を必要としている②同居親族がいる(婚約者可)③収入基準に合う人(収入のわかる書類が必要です)④税金の未納がない⑤暴力団員でない
- ▼申込期間 3月10日(木)まで(先着順) ▼受付時間 午前8時30分〜午後5時15分

問 都市整備課建築住宅室
☎内線522524

子ども芸術学校演劇部門 「キッズシアター」第3回公演

- ▼とき 2月6日(日)午後2時30分〜とろろ 市民文化会館
- ▼上演作品 「トトルプリンセス(小公女セアラ)」 ※入場無料

問 生涯学習課
☎内線462

山形県まちづくりセミナー in 新庄

- とき 2月5日(土)午後1時30分〜4時30分
- ところ ゆめりあ2階会議室
- 内容 沼田小4年生による「わたしたちが考える30年後の新庄について」の研究発表、ワークショップなど
- 定員 50人
- 申し込み 1月28日(金)まで
- 参加費無料。詳しくは、政策経営課企画政策室へ。

☎内線241

事業主の皆さんへ

「一般事業主行動計画」を策定しましょう

4月1日から、次世代育成支援対策推進法に基づく「一般事業主行動計画」の策定・届出が従業員101人以上の事業主に義務付けとなります。山形労働局雇用均等室では個別相談会を開催し、専門の職員による具体的なアドバイスを行いますので、ぜひご参加ください。

【相談会日程】

会場	日程
山形労働局相談室(山形市)	1月17日(月)、24日(月) 午前10時〜午後4時30分
鶴岡合同庁舎(鶴岡市)	2月2日(水) 午前10時30分〜午後4時

※山形労働局では2月以降毎週月曜日に相談会を開催予定。事前に電話予約が必要です。

◎詳しくは、山形労働局雇用均等室へ。
☎023-624-8228

市内事業主の皆さんにお願いします! 「高校生の求人にご協力を」

学生の就職環境が厳しい状況です。平成23年3月卒業予定の高校生への求人をお願いします。

◎詳しくは、新庄公共職業安定所へ。☎22-8609

ハム先生の ふれあいコンサート

- ▼とき 1月29日(土)午後2時〜とろろ 市民文化会館
- ▼出演 服部公一さん 作曲家、新庄・日新・沼田各小学校合唱部、コールドがやき
- ▼入場料 無料

問 市民文化会館 ☎22-7029

スキー・スノーボード教室 参加者募集

- ▼とき 1月29日(土)〜30日(日)
- ▼参加費 子ども 1,000円 円、高校生以上 2,000円
- ▼申し込み 1月21日(金)まで

問 スキー教室
対象 大人、小学3年〜6年の児童と保護者

☎内線522524

スノーボード教室

- ▼とき 2月5日(土)〜6日(日)
- ▼参加費 子ども 2,000円
- ▼対象 小学4年生以上
- ▼申し込み 1月21日(金)まで

問 参加費 子ども 2,000円

フランス料理教室 参加者募集

- ▼とき 1月29日(土)午後4時〜とろろ 市民プラザ
- ▼講師 笹美知子さん
- ▼材料代 2,500円
- ▼申し込み 1月27日(木)まで

問 事務局 笹 ☎22-2086

☎22-2086

ハンドケア&ネイル入門 〜がんばる自分へのほろび〜

- ▼とき 2月9日(水)午後7時〜9時
- ▼とろろ ところ わくわく新庄
- ▼内容 ハンドケアとネイルアートの基礎講座

問 事務局 笹 ☎22-2086

☎22-2086

真冬のプラネタリウム 無料一般公開

- ▼対象 年中児以上
- ▼とき 2月2日(水)〜4日(金) 午後6時30分〜7時10分
- ▼とろろ 最上広域教育研究センター
- ▼申し込み 1月28日(金) 午前8時30分より受付(各回先着43人)

問 最上広域教育研究センター ☎22-1033

☎22-1033

新庄神室産業高校 研究発表会のお知らせ

- ▼とき 1月28日(金)午前11時30分受付、12時30分開始
- ▼とろろ 市民文化会館

問 事務局 笹 ☎22-2086

☎22-2086

第40回 新庄雪まつり

- とき 2月12日(土)・13日(日) 午前9時〜午後4時
- ところ ふるさと歴史センター脇広場
- 「食楽(くら)市場」出店者募集
- 雪まつり会場で飲食ブースを出店しませんか。
- 申し込み 1月24日(月)まで
- ※定員になり次第締め切ります。
- ◎詳しくは、新庄雪まつり実行委員会へ。☎22-6855

基礎から身につけて
優雅に楽しく
踊ってみませんか?

■個人レッスン 月・水・金・日曜日午後6時まで
■団体レッスン 水曜日午後8時から

林田ダンススクール ※火・木・土曜日は鶴岡スクール
鶴岡 ☎0235-22-3585

新庄教室 新庄市千門町4-18 ☎29-2812

4月・5月 無料体験レッスン 1/30(日)スタート!

早期(2月末まで)入会の方にオリジナルトートバッグプレゼント!

音楽教室 ヤマハ 英語教室 ホビージャパン

音楽体験レッスン	対象年齢	英語体験レッスン
10:00	2歳(H20.4.2~H21.4.1)	11:00
11:30	3歳(H19.4.2~H20.4.1)	13:00
10:00	4・5歳(H17.4.2~H19.4.1)	14:00
1/28(金)10:00	1歳(H21.4.2~H22.4.1)	1/27(木)10:30

お申し込み・お問い合わせは…Tazawa音楽センターへ ☎22-2757

市総体スキー競技参加者募集

- 小・中学生、一般、シニアの各クラス
- 2月11日(金)午前9時30分～
- 市民スキー場 ○参加費1,000円
- 2月7日(月)まで申し込み
- 市スキー連盟(マルゲン電機) ☎22-4509

市民文化会館「新春神楽Ⅲ」

- 1月15日(土)午前11時～正午
- 市民文化会館グランドホール
- 観世流新庄昭友会、釜淵番楽保存会、稲沢番楽保存会
- 入場無料。市民文化会館 ☎22-7029

山形マルシェ 第2弾「ゆめりあ市」開催

- 2月11日(金)・12日(土)午前10時～午後4時
- ゆめりあ(山車前) ○最上伝承野菜加工品・漬物の試食販売、調理方法紹介
- もがみ物産館 ☎28-8886

相談など

2月の市・県民税申告相談

- 会場 市民文化会館小ホール
- 受付時間 午前9時～午後3時
- 1日(火) 東山町、三吉町、三吉新町、末広町、南末広町、本宮町、拓生、大谷地
- 2日(水) 日の出町、野際町、玉の木町、玉の木新町、梨ノ木、仁間、福田
- 3日(木) 松枝、松本、新松本、幸町
- 4日(金) 金沢新町、上金沢町、下金沢町、金沢1～7、川西町
- 7日(月) 鳥越、駒場、ニツ屋、稲崎、休場、市野々、北新町、北新町団地
- 8日(火) 柏木山、角沢、松本団地、清水、芦沢、本町
- 9日(水) 泉田1～5、泉田駅前、万場町
- 10日(木) 二枚橋、仁田山1・2、往還、往還新町、横根山、横根山東、鉄砲町
- 14日(月) 桜通り東・西、旭通り、柏木原、赤坂、下山屋
- 15日(火) 萩野1～4、土内
- 16日(水) 吉沢、黒沢、東天町
- 17日(木) 昭和1～5、塩野、宮野、福宮、長坂、西町
- 18日(金) 本合海1～8、畑、中山町
- 21日(月) 升形上1・2、升形下1・2、升形3～5、前波
- 22日(火) 下西山、谷地小屋、あたご町
- 23日(水) 大手町、小田島町、小桧山団地、桧町、明倫通り
- 24日(木) 関屋、大福田、城西町、城南町
- 25日(金) 中川原、野中、泉ヶ丘、若葉町、多門町、住吉町
- 28日(月) 新田、飛田、庚申、蛇塚、上野、大町、下田町
- ◎申告期間中に市役所での申告相談はできません。3月の日程については、後日掲載しますが、3月は混雑が予想されます。町内の割当日以外でも申告できますので、早めに申告しましょう。詳しくは、税務課課税室へ。

☎内線142・143

確定申告はお早めに

～ネットでスマート! 確定申告～
 国税庁ホームページ(www.nta.go.jp)の「作成コーナー」で確定申告書が作れます。
 ◎詳しくは、新庄税務署へ。☎22-5111

農林課農林振興室

☎内線262

- ▼内容 生徒による授業での研究の成果発表、作品展示
- 問 神室産業高校 ☎28-8777
- ▼応募要件 以下の条件を全て満たす者①新庄市民で概ね18歳から40歳の、将来施設園芸を目指す農業後継者または新規就農者、②卒業後、用地の確保が確実である者、③農業経営主の同意と、施設園芸に家族の協力が得られる者
- ▼研修期間 平成23年4月1日～24年3月31日
- ▼支援金 研修支援金/年間50万円、ハウス設置支援金/70万円
- ▼応募方法 1月17日(月)～2月10日(木)の期間に応募書類を提出

門脇総合支庁 門脇医師会

☎内線236

- ▼対象 身近な人を自死で失った方
- ▼とき ①1月17日(月)午後2時～4時、②1月31日(月)午前9時30分～12時30分、③2月23日(水)午後1時30分～3時30分
- ▼ところ 最上総合支庁
- ▼応対者 ①門脇総合支庁

国民年金等の源泉徴収票の送付について

☎内線236

平成22年中に国民年金や厚生年金などの老齢年金を受けた人に、日本年金機構より「公的年金等の源泉徴収票」が1月下旬に送付されます。これは前年中に受け取った年金の総額、社会保険料として控除された金額(介護保険料など)、源泉徴収税額および控除の内容をお知らせしています。確定申告の際などに必要となりますので、大切に保管してください。なお、障害年金や遺族年金

環境課消防交通室

☎内線435

- ① 雪下ろし中の屋根からの転落事故や降雪事故など雪による事故防止に注意しましょう。
- ② 屋根の雪下ろしは2人以上で行い、はしごを固定し命綱をつけ転落を防止しましょう。
- ③ 高齢者や障がい者の一人世帯等に配慮し、地域で互いに助け合いましょう。また、火災に備え、日ごろから消火栓や防火水槽の除雪にも地域で協力して取り組みましょう。
- ④ 子どもの安全確保のため、通学路の除雪など協力して実施しましょう。

政策経営課契約管財室

☎内線236

- ▼とき 2月1日(火)～28日(月) 午前9時～午後4時(土・日、祝日を除く)
- ▼ところ 政策経営課契約管財室
- ※申し込み方法など、詳しくは市ホームページをご覧ください。

国民年金等の源泉徴収票の送付について

☎内線236

平成22年中に国民年金や厚生年金などの老齢年金を受けた人に、日本年金機構より「公的年金等の源泉徴収票」が1月下旬に送付されます。これは前年中に受け取った年金の総額、社会保険料として控除された金額(介護保険料など)、源泉徴収税額および控除の内容をお知らせしています。確定申告の際などに必要となりますので、大切に保管してください。なお、障害年金や遺族年金

雪による事故を未然に防ぎましょう

☎22-2050

雪下ろし中の屋根からの転落事故や降雪事故など雪による事故防止に注意しましょう。①屋根の雪下ろしは2人以上で行い、はしごを固定し命綱をつけ転落を防止しましょう。②高齢者や障がい者の一人世帯等に配慮し、地域で互いに助け合いましょう。また、火災に備え、日ごろから消火栓や防火水槽の除雪にも地域で協力して取り組みましょう。④子どもの安全確保のため、通学路の除雪など協力して実施しましょう。

2F



新鮮野菜が毎日お買い得!
朝どれ野菜コーナー
☎090-9940-2788

IF

新庄市本町4-33 ☎23-0345

— 介護認定された方、障がい者の方限定の移送サービス —

介護100円タクシー

http://www.kaisei-company.com/ (予約制) ご不明な点はお気軽にお電話下さい。

■介護保険内	30分以内	運賃100円
■介護保険外(障がい者の方1割引)	15分以内	運賃1,560円

カイセイ介護タクシー
TEL 0233-29-2912



佐吉爺の
さきちい

民具 あれこれ



雪とまつりのふるさと新庄の先人たちは、知恵と技術を凝縮して機能的で美しい民具をつくりだし、その文化は、現代も継承されています。民具の使い方や機能について、当時の暮らしぶりなどをまじえて紹介します。

解説:伊藤佐吉さん(仁田山)



▲ふるさと歴史センター雪国民俗館に展示しています。

〆元旦や あかを流して 今日の新
新年明けましておめでとうございま
す。今回は、村の正月行事を紹介し
ます。

●元日：元朝参り。村の神社で新年
の無病息災と家内安全を祈願。家の
床の間には「天照大神」などの掛軸
と松竹梅、鏡餅などを飾る。

〆正月はええもんだ 雪のような白い
飯食って 木っ端のような鮭食って 油の
ような酒飲んで 正月はええもんだ

●二日：書初め。「天筆和合衆年始
筆取萬寶也」と書く。また、この日
は、トロ口汁を「長寿食」として縁起
をかつぐ。悪い病気が家に入らないよ
うにと残ったトロ口を間口や敷居にか
ける習わしもあった。

●三日：不成就日。外出しない。

●四日：初買。村人たちが街にで
る。「福儀」や「ますます繁昌」の
縁起物として鱒や鱈の魚を買う。
また、正月礼に向かう晴着の子どもや
嫁婿が雪道に行き来した。

●六日：爪切日。朝風呂に入り、爪
をやわらかくして切る。

●七日：七草汁。タラの芽、大豆、大
根、カブ、芋、セリ、昆布を揃えてまな
板のうえで、〆俵叩き 俵叩き 千俵
叩き 萬俵叩き 稲のとりぞうと
おのとりぞうと やたらん様の 俵叩
き」と唱え、七草汁にして食べる。

●十日：倉開き。倉の扉を開ける。

●十日：肥背負。農家の稼ぎ初め。
馬屋の堆肥を丸めて肥を作る。肥を
背負って近くの田畑に行き、歳徳神の
方角に向かい肥を下ろし豊作を祈る。
帰りに柴の若木を切り、囲炉裏で焚
いて若くなれと家族で無病息災を祈
る。男たちは、朝からワラ打ち。馬
に履かせる馬靴を作る。この日に作っ
た道具は人馬とも安全に作業ができ
るという。

●十四日：カセドリまわし。小さいワ
ラ人形を作り、子どもたちが家々を
まわる。「カセドリ舞い込んだ」と叫
んでカセドリを投げ入れ、小遣い銭を
もらう。

●十五日：小正月。朝、雪中田植え。
稲ワラ、豆カラなど五穀を束ね、十二
株を雪に植え、豊作を祈願。なし団子
飾りは、木に縄を付けて、まゆ玉や宝
船、鶴、亀、煎餅、ミカンなどを飾る。
夕方は、便所掃除。夜、産女霊が来て
尻を触られるといわれていたので、早々に
掃除して夜は便所に行かないように
した。この日、仁田山では、ベソツコお
さいど、が行われる。古くは、たれや書
初、煤払いに使ったボンデなどを焼く。

●二十日：ヨモギの若芽を練って乾燥
させた灸を皿にのせ、全身を撫でて新
年の健康を願う。

〆夕吹雪 軒場に宿る 福雀

表紙の 写真

新庄は、かなりそばである。—初陣・新庄そばまつり—

12月5日、新庄のそばを多くの人に味わ
ってもらいたいと、旧山屋小学校を会場に、
初陣・新庄そばまつりを開催しました。新庄
産最上早生を使い、地元のおそば職人とアマ
チュアのそば名人が打ちたて、ゆでたての
おいしいそば1400食を提供。会場では、
そば打ちの実演や農産物の直売のほか、
新庄まつり囃子演奏、踊りなども披露され、
初めてのそばまつり開催に華を添えました。



11 月末現在の 新庄人

	39,057人 (39,405人)
女	20,385人 (20,571人)
男	18,672人 (18,834人)
世帯数	13,469世帯 (13,469世帯)

11月の異動

出生	22人 (38人)
死亡	41人 (32人)
転入	62人 (58人)
転出	59人 (66人)

※()は1年前の住民基本台帳